

学校運営協議会 会議実施報告書

このことについて、「岐阜県立学校における学校運営協議会の設置等に関する規則」第8条第1項に基づき、次のとおり学校運営協議会を開催しましたので、その概要について報告します。

- 1 会議名 岐阜盲学校 学校運営協議会 (第1回)
- 2 開催日時 令和8年6月17日(水) 10:30~12:10
- 3 開催場所 岐阜盲学校 多目的室1  
開催にあたり、委員による授業参観を実施した
- 4 参加者
- |     |           |                      |
|-----|-----------|----------------------|
| 会長  | 池谷 尚剛     | 岐阜大学教育学部 名誉教授        |
| 副会長 | (欠) 鳴海裕美子 | 本校PTA 会長             |
| 委員  | 神 尚喜      | 視覚障害者生活情報センターぎふ      |
|     | 平井 花画     | 岐阜県ユネスコ協会 会長         |
|     | 松本 公      | 京町自治会連合会 会長          |
|     | (欠) 岩田 友樹 | 同窓会代表 マッサージ・鍼・灸もむタロー |
- 学校側
- |        |        |
|--------|--------|
| 服部 秀明  | 校長     |
| 加藤 めぐみ | 事務部長   |
| 永井 久江  | 教頭     |
| 宮地 裕久  | 高等部主事  |
| 岩井美喜子  | 小中学部主事 |
| 竹本 隆浩  | 教務主任   |

5 会議の概要(協議事項)

(1) 学校概要について

- ・児童生徒数、舎生数ともに、新転入生はあるものの卒業生が上回り減少している。
- ・ホームページやSNSによる情報発信にも注力していく。
- ・フロアバレーボール部全国大会への初出場についての応援依頼。

(2) 学校運営方針について

- ・地域連携や臨床実習の状況についての説明。
- ・商業施設・県庁でのイベントを通じた情報発信の強化を企画。

(3) 今年度の取組みについて

- ・学校評価アンケートについて、今年度の評価項目と主な取組を提示。  
学校の様子をインスタグラムで情報発信し、その様子からアンケート評価を得ることを確認。

(4) 臨床実習における患者負担金について

- ・マッサージ700円、オイルマッサージ等800円とする現行の負担金について全会一致で継続を承認。

- 意見1：児童生徒は、多様な年齢層や背景がある中、特に成人の生徒はあきらめずに学ばれようとしている姿勢が素晴らしい。
- 意見2：新転入生としては、保健理療科や専攻科理療科、通級利用者の進学による増加が見られる。盲学校の教育を市の福祉課やホームページ、SNS等を通じて学校を知るケースもある。ホームページやSNSについては広告効果についての分析も必要ではあるが、学校の様子を知ってもらうための情報発信のツールとして注力する必要がある。
- 意見3：理療科が展開されている臨床実習については、地域の方をはじめ県外からも利用者がある。また、当校の特色であるマッサージ等について体験のブースを出したりするなど情報発信の機会を積極的に行っていくことが重要である。
- 意見4：地域の方と一緒に防災のイベントを行われるなど、防災面での連携があるのも安心できる。
- 意見5：大学に通う生徒についての支援を行っているが、同じ境遇の生徒同士のつながりの機会や、通級の機会が欲しいなどの意見を聞く。当校の通級支援で対応が可能などところもあるのでつなげていきたい。

## 6 会議のまとめ

- ・第1回学校運営協議会では、今年度の当校の現状について理解が得られ、学校経営計画を踏まえた学校運営基本方針についても承認が得られた。
- ・授業見学を行いながら児童生徒の様子を各学部主事が説明し、個に応じた支援や指導について評価を得た。
- ・地域連携と情報発信の重要性が再確認され、臨床実習の患者負担金についても承認された
- ・今後は多様な学びのニーズや交流機会の充実を図り、学校の魅力発信を進めていく必要がある。